

年間指導計画参考資料 第1学年

学校の教育目標 1.自ら考え進んで行動する。 2.互いに理解し助け合う。 3.よく学び美しい心を養う。
 学年の重点項目 ・助け合い励まし合う態度を養う。 ・物事に積極的に参加する意欲を養う。 ・自然と親しむ心情を養う。

【「学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動」の考え方】
 ・各内容項目において2教材以上用意している項目については、1教材を挙げました。
 ・「学習の進め方」のある教材については、全て学校での授業として位置づけました。
 ・各学校の状況によって、年度当初に予定していた学習内容の指導を、本年度中に終えることが困難な場合に、学校における学習活動を重点化する際の参考資料としてご活用ください。
 そのうえでなお、学習内容を年度内に終えることが困難な場合は、年度内に全ての内容項目を取り上げることを念頭に、次年度に送る等の対応も考えられます。各学校の状況に応じて、適切にご判断ください。なお、次年度に送る場合には担当教員間の引継ぎにご配慮ください。

月	教材名	内容項目	主題名	ねらい	主な発問(◎は中心発問)	学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動	学校での授業時数(24時間)
4月 (3時間)	1	サッカーの漫画を描きたい	A-(4) 希望と勇気、克己と強い意志	困難を乗り越える力	目標に向かって、希望と勇気をもって着実にやり抜こうとする実践意欲を育てる。	◎日常生活のほんの小さな目標であっても、それが達成できて満足した経験はないか。 ◎きっかけは何であれ、将来の目標を決めた高橋さんはどんな気持ちだっただろう。 ◎漫画家への道は順調に進んだのだろうか。 ◎漫画を描くうえでさまざまな困難にも負けず、高橋さんはなぜ努力できたのだろう。 ◎努力は簡単にできることだろうか。努力をするために大切なことはなんだろう。	1時間
	2	挫折から希望へ	D-(22) よりよく生きる喜び	弱さを乗り越え生きる	人間には弱さとともにそれを克服する強さや気高さがあることを理解し、よりよい生き方をしようとする実践意欲を育てる。	◎何かに行き詰まり、諦めてしまったことはないか。 ◎次々と受けるコンクールに落ちていったとき、千住さんはどんな思いだっただろう。 ◎父の言葉を聞いて、千住さんはどんなことを考えただろう。 ◎千住さんが涙を流して言った「ありがとうございます。」には、どんな意味が込められているのだろう。 ◎誰にでも弱さがあるけれど、弱さを乗り越え生きていくには何が大切だろう。	1時間
	3	人のフリみて	B-(6) 思いやり、感謝	言葉のもつ不思議な力	日々の生活の中で自分を支えてくれる多くの善意や思いやりに気づき、自分の感謝の気持ちを素直に表そうとする態度を育てる。	◎最近、誰かに「ありがとう。」と言った経験はあるか。 ◎皆が「ありがとう。」と言うとき、どんな思いから言っているのだろう。 ◎自分はお金を払っていて、相手も仕事であるのに、わざわざ「ありがとう。」を伝えるのはなぜだろう。 ◎自分に向けた「ありがとう。」ではないのに、筆者が爽やかな気持ちになったり、まねしたいと思ったりしたのはなぜだろう。 ◎「ありがとう。」の言葉は、私たちにどんな不思議な力を与えてくれるだろう。 ◎「ありがとう。」の気持ちを家族などの周りの人にどうやって伝えたらよいらだろう。	1時間

5月 (3時間)	4	「愛情貯金」をはじめませんか	B-(7) 礼儀	礼儀の心	あいさつの意義などを主体的に考え理解し、時・場所・場面に応じて適切な言動をしようとする実践意欲と態度を育てる。	<p>○あいさつをするとき、気をつけていることはあるか。</p> <p>○「あいさつの有無でずいぶん気分が変わる」のはどうだろうか。</p> <p>○「あいさつって、言葉のスキンシップになるんです。」ということについて、あなたは思うだろうか。</p> <p>○二人組になって、「おはようございます。」と試みよう。次のように言ったとき、言われた人はどんな気持ちか伝え合おう(笑顔で言ったとき、ムツとして言ったとき)。</p> <p>◎「おはようございます。」のあとに、どんなことを言えばよいか考えて、みんなの前で演技をしてみよう。それを見て意見を交流し、あいさつの大切さについて、もう一度考えてみよう。</p> <p>○あいさつについて、これからどんなことを大切にしていきたいか、まとめてみよう。</p>	1時間
	5	さかなのなみだ	C-(11) 公正、公平、社会正義	いじめのない集団	同調圧力などに屈することなく、自己と向き合い互いに協力して正義や公正を実現するために努力しようとする態度を育てる。	<p>○学級の中でいじめが起きているとしたら、あなたは思うか。</p> <p>○「小さな学校やせまい社会のなかにもいじめがある」とあるが、あなたはそれをどう思うか。</p> <p>○「ほっとした表情」とあるが、いじめられていた子はどんな気持ちになったのだろうか。</p> <p>◎さかなくんが、中学生のときいじめに接した経験から考えたことは、どんなことだろうか。</p> <p>○いじめのない集団をめざして、さかなくんの生き方からどんなことを学べるだろう。</p>	<p>1 教材冒頭の主題名を確認し、教材「さかなのなみだ」を読む。</p> <p>2 学校や社会のなかにもいじめがあるということについてどう思うか考える。</p> <p>3 いじめられていた子の気持ちについて考える。</p> <p>4 さかなくんがいじめに接した経験から得たことについて考える。</p> <p>5 いじめのない集団のためにどのようなことが大切か考える。</p> <p>6 考えたことを道徳ノートにまとめておく。</p>
	6	近くにいた友	B-(8) 友情、信頼	心から信頼できる友達	互いに信頼し高め合う友情の大切さを理解し、いっそう友達を大切にしようとする態度を育てる。	<p>○あなたにとって、友達はどんな存在か。</p> <p>○オサムは、家に帰って携帯電話のメールを見たとき、どんなことを考えただろう。</p> <p>○オサムが信也に寄ってきた場面で、ロールプレイをしよう。次のセリフのあとに、二人がなんと言うかを考えよう(オサム「おまえだろ、メールを送ったのは……」)。</p> <p>○ロールプレイをした人に、インタビューをしよう。</p> <p>◎雄一から話を聞いたオサムは、信也の家に向かう途中、どんなことを考えていただろう。</p> <p>○自分が誰かにとっての「本当の友達」になるためには、どんなことが必要だろう。</p>	1時間
6月 (4時間)	7	トマトとメロン	A-(3) 向上心、個性の伸長	みんな同じがよいのか	自己を見つめ、自己の向上を図るとともに、個性を伸ばして充実した生き方を追求しようとする態度を育てる。	<p>○なぜ、トマトとメロンを比べてもしょうがないのか。</p> <p>○「いのちを百点満点に生きる」とはどういうことを言っているか。</p> <p>◎この詩をとおして、相田さんは私たちにどうしたらよいと言っているのだろうか。</p> <p>○自分のよいところを生かして生きるためには、どんなことが大切だろうか。</p>	1時間
	8	あなたはすごい力で生まれてきた	D-(19) 生命の尊さ	生きることの素晴らしさ	生命のかけがえのなさ、尊さを理解し、自他の生命を大切にしようとする態度を育てる。	<p>○「いのち」という言葉から連想することは何か。</p> <p>○「出産は母親と赤ん坊の共同作業である」とことについてどう感じたか。</p> <p>○あなたが誕生したときのすごい力とは何だろうか。</p> <p>◎あなたは、「すごい力で生まれてきた」ことをどう感じ、考えるだろうか。</p> <p>○あなたにとって、生きるとはなんだろうか。</p>	<p>1 教材冒頭の主題名を確認し、教材「あなたはすごい力で生まれてきた」を読む。</p> <p>2 生まれてくるとき、母親と自分自身がどんな力を発揮したのかについて考える。</p> <p>3 自分自身が「すごい力で生まれてきた」ことについて感じたことについて考える。</p> <p>4 生きるとは何かについて考える。</p> <p>5 考えたことを道徳ノートにまとめておく。</p>

	9	ふれあい直売所	C-(10) 遵法精神、公德心	社会のきまり	きまりの意義を理解し守ることで、自他の権利を重んじ、よりよい社会をつくらうとする実践意欲を育てる。	○皆がきまりを守るのはどうしてか。 ○「私」はどのような思いで直売所に野菜を出しているのだろう。 ○「私」が妹の言葉にもやもやしたのはなぜだろう。 ◎「私」の「もやもやした気持ち」が一気に晴れたのはどうしてだろう。 ○よりよい社会を実現していくために、どんなことを大切にしていけばよいだろう。 ○学習をとおして何か新しい気づきはあったか、アンケートに答えたときと今の考えを比べてみよう。	1 教材冒頭の主題名を確認し、教材「ふれあい直売所」を読む。 2 直売所に野菜を出す「私」、妹の言葉にもやもやする「私」の思いについて考える。 3 「私」の「もやもやした気持ち」が一気に晴れた理由について考える。 4 よりよい社会のために大切なことは何か考える。 5 考えたことを道徳ノートにまとめておく。	
	10	あったほうがいい？	C-(12) 社会参画、公共の精神	よりよい社会のために	身近なゴミ問題を考え話し合うことをとおして、社会に尽くす公共の精神について深く考え、よりよい社会の実現に努めようとする態度を育てる。	○智子は街で散らかったゴミを見て、どのような気持ちになったのか。このような経験はあるか。 ○この教材では何が問題か考えよう。誰もが街をきれいにしたいと思っているはずなのに、ゴミ問題が起こるのはなぜか。 ○ゴミ箱を設置したほうがよいか、しないほうがよいか、考えてみよう。 ◎ゴミ問題を解決するためにどうしたらよいか、どんな考え方が大切か話し合おう。 ○街をきれいにするためにどうすればよいか、どんな心構えが大切かまとめてみよう。		1時間
7月 (2時間)	11	花火に込めた平和への願い	C-(18) 国際理解、国際貢献	世界平和のために	国際的視野に立って、他国を尊重することと世界平和の大切さを理解するとともに、よりよい社会形成や人類の発展に貢献しようとする実践意欲を高める。	○このアリゾナ記念館は、なぜあるのだろうか。 ○どんな気持ちで、ゆかりはホノルルに着いたのだろうか。 ○事前学習のとき、ゆかりはどんな思いでいたのだろうか。 ○ガイドさんたちと接することで、ゆかりの心は、どのように変化してきたのだろうか。 ○「未来を見つめて」というガイドさんの話から、ゆかりは、どんなことを考えたのだろうか。 ◎日本と世界の平和のために、ゆかりにできることはなんだろう。 ○世界平和のために、自分に何かできることはないか考えてみよう。		1時間
	12	疾走、自転車ライダー	A-(2) 節度、節制	安全への心構え	身近に起こりうる交通事故をもとに、安全や危機管理の大切さを理解し、安全で調和のある生活を送ろうとする実践意欲と態度を育てる。	○これまでに、事故やけがで「ひやりとした」経験はないか。なぜそうなったのだろうか。 ○犬を連れのおじさんの横をすり抜けるとき、行雄はどんな気持ちだっただろうか。 ○行雄は、事故は猫が飛び出したせいだと言うが、あなたはどうか考えるだろうか。 ◎事故までのことを振り返り、行雄の言う「安全運転」について、あなたはどうか考えるだろうか。 ○自分の身近にある「安全」について、あらためて考えてみよう。		1時間
	13	部活の帰り	B-(8) 友情、信頼	心がときめくとき	異性についての理解を深め、互いに相手の人格を尊重し、接していく態度を育てる。	○横断歩道のところでK子に気づいた「僕」は、どんな気持ちだったか。 ○「僕の出番だ」と思いつつも、「僕」が躊躇したのはなぜか。 ○キザな男と思われたくないにもかかわらず、どうして「僕」はとっさに横断歩道のボタンを押したり、バスを引き留めたりしたのだろうか。 ◎K子が「僕」の方を見てニコッと笑ったとき、「僕」はどんなことを考えただろうか。 ○異性との付き合いで、人として互いに理解し合いたいと思うことは、どんなことか考えてみよう。	1 教材冒頭の主題名を確認し、教材「部活の帰り」を読む。 2 「出番だ」と思いつつも躊躇した「僕」、とっさに行動した「僕」の気持ちについて考える。 3 K子の笑顔に「僕」はどんなことを思ったのか考える。 4 異性との付き合いで、人としてどのようなことが大事かについて考える。 5 考えたことを道徳ノートにまとめておく。	

9月 (4時間)	14	私は清掃のプロになる	C-(13) 勤労	心のこもった仕事とは	働くことの喜びを通じて生きがいや社会とのつながりを実感し、社会に貢献しようとする実践意欲を育てる。	○新津さんは日本へ来たとき、どのような気持ちだったのだろう。 ○新津さんはどんな思いで、学校以外の時間や就職したあとも清掃の仕事を続けてきたのだろう。 ◎新津さんが、恩師に「あなたの清掃には心がこもっていない。」と言われたのはなぜだろう。 ○心がこもった仕事とは、どんなものだろう。	1時間	
	15	二人の約束	A-(1) 自主、自律、自由と責任	迷いを乗り越えて	どんなに小さな行為でも、自分で考え、決めたことについて、責任をもととする態度を育てる。	○何かを決断するときに「なんとなく」や、人の言動に流されて決断したことはないか。 ○「遠慮しなくていい仲」のはずなのに、「私」がユウコを傷つけてしまったのはどうしてだろうか。 ○「私」は、どうしてユウコと話し合いをしようと思ったのだろう。 ◎「私」は、どうして思ったことをはっきりとユウコに言えないのだろう。 ○自分の考えをとおすことの難しさや、そのために頑張ろうと思うことについて考えてみよう。 ○自分は日々の生活の中で、「自律」ということをどのくらい意識しているのだろうか。具体的に考えてみよう。	1 教材冒頭の主題名を確認し、教材「二人の約束」を読む。 2 私がユウコを傷つけてしまった理由、ユウコと話し合うことにした理由について考える。 3 思ったことをはっきりユウコに言えなくなった「私」について考える。 4 自分の考えをとおすとはどのようなことなのか考える。 5 考えたことを道徳ノートにまとめておく。	
	16	むかで競走	C-(15) よりよい学校生活、集団生活の充実	みんなをまとめる力	学級や学校の一員として自らの役割と責任を自覚し、協力し合って学校生活を充実させようとする態度を育てる。	○剛やほかの生徒が「一宏がいなかったら、俺ら絶対優勝だよなあ。」と言うのを聞いて苦笑いしかできない拓也についてどう思うか。 ◎拓也が「その場から動けなかった」のはなぜだろう。 ○学級のみんなはなぜゴールに走り寄ったのだろう。また、そのとき拓也はどんな気持ちで一宏に声をかけたのだろう。 ○リーダーを務めるとき求められるものはなんだろう。	1時間	
10月 (4時間)	17	使っても大丈夫？	C-(10) 遵法精神、公德心	自他の権利と法の遵守	法やきまりの意義を理解し、自他の権利を重んじる自覚と判断力を養う。	○写真などの画像を友達とSNSなどでやりとりした経験や、音楽CDをコピーした経験はないか。 ○1～4について、使っても大丈夫か、問題があるとすれば何だろう。それはなぜか話し合ってみよう。 ◎著作権法のような法律は、なぜあるのだろう。また、社会でどんな役割を果たしているのか考えよう。 ○義務で守っているルールのほかに、自ら「尊重したいから守る」と考えているルールはないだろうか。 ○法やきまりを守ることの意味を考え、まとめてみよう。	1時間	
	18	公平と不公平	C-(11) 公正、公平、社会正義	公平とは何か	話し合いをとおして公平とは何かを考え、大切さを理解し、差別や偏見のない社会を築こうとする態度を養う。	○公平や不公平についてのアンケート結果から感じることは何か。 ○グループになって1, 2, 3の中から話し合う事例を決めよう。 ○話し合う事例について、それが公平かどうか、その判断の理由とあわせて考えよう。 ◎②で考えたことをグループで話し合おう。 ○話し合ったことを、今度は学級全体で「あってもいい違い」か「あってはならない違い」という視点で考え直し、それぞれの共通点について話し合おう。 ○「あってはならない違い」は、どのようにすれば解決していけるか、自分の考えをまとめてみよう。	1時間	

	19	違いを乗り越えて	C-(18) 国際理解, 国際貢献	多文化の理解を深める	日本の習慣や文化のよさを理解するとともに、他の国々の人々や文化に対する理解を深め、尊重しようとする意欲を高める。	<p>○ホームステイとは何のことか、知っているか。</p> <p>○「私」は、Aさんがお刺身を食べ続けるのを見てどのように思ったのだろう。</p> <p>○そば屋でちょっとしたけんかになり、「私」がすっきりしない気持ちになったのはなぜだろう。</p> <p>◎「大切なのは気持ち」だと気づいた「私」は、どんなことを考えたのだろう。</p> <p>○私たちが他国の人と接するとき、どんなことを大切にしていけばよいだろう。</p>	<p>1 教材冒頭の主題名を確認し、教材「違いを乗り越えて」を読む。</p> <p>2 文化の違いによって起こることについて考える。</p> <p>3 「大切なのは気持ち」という「私」の思いについて考える。</p> <p>4 他国の人と接するとき大切なことについて考える。</p> <p>5 考えたことを道徳ノートにまとめておく。</p>	
	20	あふれる愛	D-(19) 生命の尊さ	生まれてきた大切な生命	生命の尊さについて、その連続性や有限性も含めて理解し、かけがえのない生命を尊重しようとする精神と態度を育てる。	<p>○「愛」とは何だと思うか。</p> <p>○赤ん坊が捨てられたり、生きているのに見捨てられた人々が路上にあふれたりしている様子を思い浮かべて、あなたはどんなことを思うか。</p> <p>○院長の心を動かしたのは何だと思うか。</p> <p>◎マザー・テレサは、どうしてこれほど真剣に老婆を助けたいと思うのだろう。</p> <p>○生まれてきた大切な命について、考えたことをまとめてみよう。</p>		1時間
	21	富士山から変えていく	C-(12) 社会参画, 公共の精神	つながりが生み出す力	公德心及び社会連帯の自覚を高め、一人ひとりが協力し、よりよい社会を実現していこうとする実践意欲を育てる。	<p>○富士山に対して抱いているイメージを3つ書こう。</p> <p>○「富士山から変えていく」を読んで、心に最も強く残った部分を理由も含めて考えよう。</p> <p>○野口さんが指摘する現実の富士山の姿をグループで出し合おう。</p> <p>◎野口さんは「意識をもち、行動に移すこと」がなぜ大切だと考えているのだろう。</p> <p>○みんなが力を合わせることで、変えられることはないだろうか。</p>	<p>1 教材冒頭の主題名を確認し、教材「富士山から変えていく」を読む。</p> <p>2 野口さんが指摘する富士山の姿について考える。</p> <p>3 「意識をもち、行動に移すこと」の大切さについて考える。</p> <p>4 みんなの力でいい方向に変えられることがないか考える。</p> <p>5 考えたことを道徳ノートにまとめておく。</p>	
11月 (4時間)	22	木の声を聞く	D-(20) 自然愛護	自然を愛する	自然の崇高さを知り、自然に謙虚に向き合いながら自然の愛護に努めようとする態度を育てる。	<p>○自然のものを見て「美しいなあ！」と感動した体験、自然の神秘に触れた体験を思い出してみよう。</p> <p>○「木を救う仕事ではなく、その木に宿る生命力を高めるための手伝いをしているだけ」と塚本さんが思うようになったのはなぜだろう。</p> <p>○塚本さんが、この大藤は移植できる、と確信できたのはどうしてだろうか。</p> <p>◎樹木に祈りをささげ、その声に耳を澄ます、塚本さんの姿に何を学ぶことができるだろう。</p> <p>○自然と人間が共生するために、できることを考えてみよう。</p>		1時間
	23	オーロラ—光のカーテン—	D-(21) 感動, 畏敬の念	自然に感動する心	人間の力を超えた自然の素晴らしさに素直に感動し、自然の中で生かされていることを自覚して、自然に対する畏敬の念を深める。	<p>○今までに自然の雄大さに感動した経験はあるか。</p> <p>○なぜ「私」はオーロラを見るために、毎年のようにカナダを訪れたのだろう。</p> <p>○「私」が驚き、腰を抜かしそうになりながら、オーロラを見上げる気持ちを想像してみよう。</p> <p>○なぜ「私」はオーロラに対して口笛を吹いたり、手をたたいたりするのだろう。</p> <p>◎仰向けで空を見上げていたときの「私」は、どんな気持ちだっただろう。</p> <p>○偉大な自然を前に、今、自分にできることはなんだろう。</p>		1時間

	24	家族と支え合うなかで	C-(14) 家族愛, 家庭生活の充実	支え合う家族	父母, 祖父母に敬愛の念を深め, 家族の一員として協力し合って生活しようとする実践意欲を高める。	○「私」が逃げてしまったのは, どんな気持ちからだろう。 ○母の話を聞いて, 「私」の心はどのように変わったのだろうか。 ○老人ホームへの訪問をとおして, 「私」はどんなことを考えただろうか。 ◎「私」が積極的に祖母の世話をすることは, 家族全体にとってどんな意味があるのだろうか。 ○あなたは, 将来どんな家族をつくりたいだろう。		1時間
12月 (2時間)	25	震災を乗り越えて—復活した郷土芸能—	C-(16) 郷土の伝統と文化の尊重, 郷土を愛する態度	郷土芸能を伝える	郷土によって育まれてきた伝統と文化のよさを理解し, 郷土への誇りや愛着をもち, 郷土に対して主体的に関わろうとする心や態度を育む。	○動画で見たもの以外にどんな伝統芸能を知っているか。 ○長谷川さんや長洞くんは, どうして郷土芸能を復活させたかったのだろうか。 ○大きな拍手が沸き起こったとき, 生徒のみんなはどんな気持ちだっただろうか。 ◎長洞くんが, 後輩たちに「郷土芸能を自分たちの手で伝えてほしい」のはどうしてだろう。 ○あなたの住んでいる地域には, どんな郷土芸能があるだろうか。それにはどんな意味があるのだろうか。		1時間
	26	奈良筆に生きる	C-(17) 我が国の伝統と文化の尊重, 国を愛する態度	伝統を守る	日本人としての自覚をもって我が国の優れた文化を継承し, その創造に貢献しようとする態度を育てる。	○奈良筆についてどんな感想をもったか。 ○「この頃の奈良筆は, 質が落ちた。」という話を耳にしたとき, 史峰はどんなことを決心したのか。 ○史峰は, なぜ筆ペンの出現を不安に思ったり, 奈良筆の伝統工芸後継者を求めて走り回ったりしたのだろうか。 ◎史峰は, 仕事場に掲げた「一を以て之を貫く」という書を見ながら何を思ったのだろうか。 ○伝統や文化を継承していくために必要なものはなんだろう。		1時間
1月 (3時間)	27	ゆうへー生きていてくれてありがとう—	D-(19) 生命の尊さ	つながる生命	多くの人々の支えによって生きていると気づくことで, 誰もがかけがえのない存在であると理解し, 互いの存在を大切にしようとする実践意欲を育む。	○(「1.17希望の灯り」の写真を見せて)これは何の火だと思うか。 ○突然の地震に, しょうくん, ゆうちやんの母である筆者は, どんな気持ちになっただろう。 ○筆者はどんな思いから, しょうくんのもとには行かず, ゆうちやんと一緒に生きることを選択したのだろうか。 ◎「生きていてくれてありがとう」には, 筆者のどのような思いが込められているのだろうか。 ○生きている自分を, あなたはどう考えるだろうか。		1時間
	28	裏庭のできごと	A-(1) 自主, 自律, 自由と責任	誠実な生き方	自分の行動に責任をもち, 自らを律し, 誠実に生きようとする判断力を育てる。	○失敗したとき, どんなことを考えるか。 ○健二は, 英語の授業中, どんなことを考えていただろう。 ○大輔から「俺を出し抜いて先生のところになんか行くなよ。」と言われたとき, 健二はどんなことを考えていただろう。 ○健二は, 鏡に映った自分の姿を見たとき, どんなことを考えていただろう。 ◎健二が鏡に映った自分を見たとき, どんなことを考えていたのかを話し合おう。 ○自分で自分の態度を決めなければならない場面に直面したとき, 考えなければならないことは何かをまとめてみよう。		1時間

	29	旗	B-(8) 友情, 信頼	友達のよさ	友情の尊さを理解するとともに、真の友情を築くために、互いに信頼し、励まし合おうとする実践意欲を高める。	○今までに、友情を感じたことはあるか。 ○レモンいろの旗を見た少女は、どんなことを思ったのだろう。 ○友人に自分の気持ちを話す少女は、どんな気持ちだろう。 ◎「クラス旗(パッチワークの旗)」がひるがえっているのを見た少女は、どんなことを思っただろう。 ○友達に支えられていると思うことはなんだろう。		1時間
2月 (4時間)	30	自分だけ「余り」になってしまう……	B-(9) 相互理解, 寛容	お互いを認め合う	いろいろなものの見方や考え方があることに気づき、寛容の心をもって謙虚に他者から学ぶ態度を育てる。	○今まで自分だけ「余り」になって困ったことはなかったか、そのときどんな気持ちだったか。 ○好美さんはどんなことに困っているだろうか。好美さんの悩みを整理しよう。 ○「ぼく」が「負けたなー。」と思ったのは、どうしてなのだろう。 ◎「余りの一人」を分かち合うとは、どういうことなのかを話し合い、どんな考え方が大切か考えよう。 ○お互いに「余り」をつくらない生き方はないか、考えてみよう。		1時間
	31	篠崎街道	C-(16) 郷土の伝統と文化の尊重, 郷土を愛する態度	郷土を愛する心	自分たちが生活している郷土をつくり上げた伝統と文化に思いを寄せ、地域の一員としての自覚をもち、郷土を愛する心情を育てる。	○自分の暮らす町に残る伝統・文化と聞いて、どんなことをイメージするか考えてみよう。 ○正人は、どうして気がめいっただろう。 ○生き生きと郷土を語る祖父の表情を見て、正人はどんなことを感じただろう。 ◎「足どりも軽く家路についた」とき、正人はどんな気持ちだっただろう。 ○郷土を愛して生きていくには何が大切だろう。	1 教材冒頭の主題名を確認し、教材「篠崎街道」を読む。 2 祖父の表情を見た正人の気持ちの変化について考える。 3 家路についたときの正人の気持ちかどのようなものだったか考える。 4 郷土を愛して生きていくには何が大切か考える。 5 考えたことを道徳ノートにまとめておく。	
	32	役に立つことができるかな	C-(13) 勤労	働くことの尊さ	勤労の尊さや意義を理解し、将来の生き方について考えを深め、勤労を通じて社会に貢献する態度を育成する。	○働く人の写真を見て、どんなイメージをもったか。 ○職場体験に向かう「僕」たちがワクワクしているのはどうしてだろう。 ○体験前に「僕」が思っていた、消防士の仕事への「カッコいい」というイメージは、体験後どう変化したのだろうか。 ○帰りの電車の中で男の子を落ち着かせた先生の姿から、「僕」はどんなことを考えたのだろう。 ◎職場体験があった一日をとおして、「僕」が思った働くことの意味について考えてみよう。 ○社会で働く意義について考えてみよう。	1 教材冒頭の主題名を確認し、教材「役に立つことができるかな」を読む。 2 職場体験後に、仕事へのイメージがどのように変化していったのかについて考える。 3 「僕」が働くことについてどのようなことを思ったのか考える。 4 社会で働く意義について考える。 5 考えたことを道徳ノートにまとめておく。	
	33	小惑星探査機「はやぶさ」の挑戦	A-(4) 希望と勇気, 克己と強い意志	失敗から学んだ希望	希望と勇気を持ち続け、困難や失敗があっても決して諦めないで、その原因を振り返り、より高い目標の実現に向かってやり抜く強い態度を養う。	○「はやぶさ」からの信号が途絶えたとき、川口さんはどんなことを考えただろう。 ◎川口さんの「ぜったいに諦めない。」という気持ちは、どこから生まれてきたのだろう。 ○「かつての失敗をバネにする」という生き方について、考えてみよう。	1 教材冒頭の主題名を確認し、教材「小惑星探査機「はやぶさ」の挑戦」を読む。 2 「はやぶさ」打ち上げについての川口さんの期待と不安について考える。 3 諦めない気持ちをもつ川口さんの思いについて考える。 4 「失敗をバネにする」ことについて考える。 5 考えたことを道徳ノートにまとめておく。	

3月 (2時間)	34	緑のじゅうたん	A-(5) 真理の探究, 創造	理想に向かって	現実を謙虚に受け止め, 努力と工夫を重ね, 理想に向かって人生を切り拓きたくましく生きようとする実践意欲を育てる。	<p>○国立競技場の芝は, なぜ冬でも青々としていると思うか。</p> <p>○鈴木さんが国立競技場のグラウンドに感動して就職を決め, 働き始めたとき, どんなことを考えていただろう。</p> <p>○イングランドの監督から冬の芝が黄色いことを指摘されたとき, 鈴木さんはどんなことを考えていただろうか。</p> <p>◎鈴木さんが, 冬でも青々とした芝を作り続ける努力をしたのは, どんな思いからだろう。</p> <p>○自分の理想を求めめるために, 鍵になるのはどんなことだろう。</p>	1時間
	35	いつわりのバイオリン	D-(22) よりよく生きる喜び	人間として生きる喜び	人間には弱さや醜さを克服する強さや気高さがあることを信じて, 人間として生きる喜びを見出そうとする心情を育む。	<p>○バイオリン職人のフランクは, どんな思いで日々バイオリン作りに励んでいただろうか。</p> <p>○著名なバイオリニストから「あなたの作ったバイオリンで演奏したい。」と言われたとき, フランクはどんなことを考えただろう。</p> <p>○納得のいくものができなかったフランクは, ロビンのバイオリンに自分のラベルを貼る。そのとき, どんな思いだっただろう。</p> <p>◎ロビンの手紙を読み, フランクは涙を流しながら何を考えていたのだろう。</p> <p>○人間は失敗をすることがあるけれど, 誇り高く生きていくには何が大切だろう。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 教材冒頭の主題名を確認し, 教材「いつわりのバイオリン」を読む。 2 フランクについて, 著名人から依頼されたときの気持ちと, ロビンのバイオリンに自分のラベルを貼ったときの気持ちを考える。 3 フランクの流した涙には, どのような意味があったのかについて考える。 4 誇り高く生きていくためには何が大切なのかについて考える。 5 考えたことを道徳ノートにまとめておく。